

# 建築設備における浸水被害に関する実態調査 及び浸水対策によるリスク回避報告書

近年、気候変動の影響に伴う台風・豪雨などにより局地的な大雨が頻発しており、今後もさらに増加することが予想されること、建築設備全般に関する詳細な被害状況や具体的な対応に関する報告が少ないことから、当協会技術委員会では、公益財団法人建築技術教育普及センターの2020年度調査・研究助成を受け、「建築設備における浸水被害に関する実態調査及び浸水対策によるリスク回避報告書」を作成いたしました。

本報告書は実際に浸水被害を受けた施設(7施設)、被災していないが浸水対策を施している施設(5施設)のご協力のもと、オンラインや書面にてヒアリングを行い、その結果に基づき、BCPの観点から浸水対策によるリスク回避について検討した内容を取りまとめたものです。本報告書が今後の浸水リスク低減の一助となり、安全・安心に寄与することができれば幸いです。

## <主要目次>

はじめに

1. 地球温暖化と水害
2. 調査対象
3. 調査・検討体制
4. アンケート調査項目
5. 浸水被害調査結果概要
6. 調査結果 (1) 浸水被害を受けた施設
7. 調査結果 (2) 浸水対策を施した施設
8. 想定される浸水リスク
9. 浸水対策によるリスク回避
10. 浸水を想定した建築設備のBCP
11. まとめ

## <調査検討体制>

(一社) 建築設備技術者協会 技術委員会

- 委員長 佐藤 秀幸 (新日本空調株式会社)
- 委員 大庭 正俊 (株式会社日本設計)
- 大平 真史 (株式会社久米設計)
- 加藤 武志 (三機工業株式会社)
- 五来 英一 (新菱冷熱工業株式会社)
- 篠原 史彦 (株式会社日本設計)
- 鈴木 利幸 (高砂熱学工業株式会社)
- 田口 史貴 (株式会社関電工)
- 中尾 晃明 (株式会社九電工)
- 中村 勉 (須賀工業株式会社)
- 中村 友久 (清水建設株式会社)

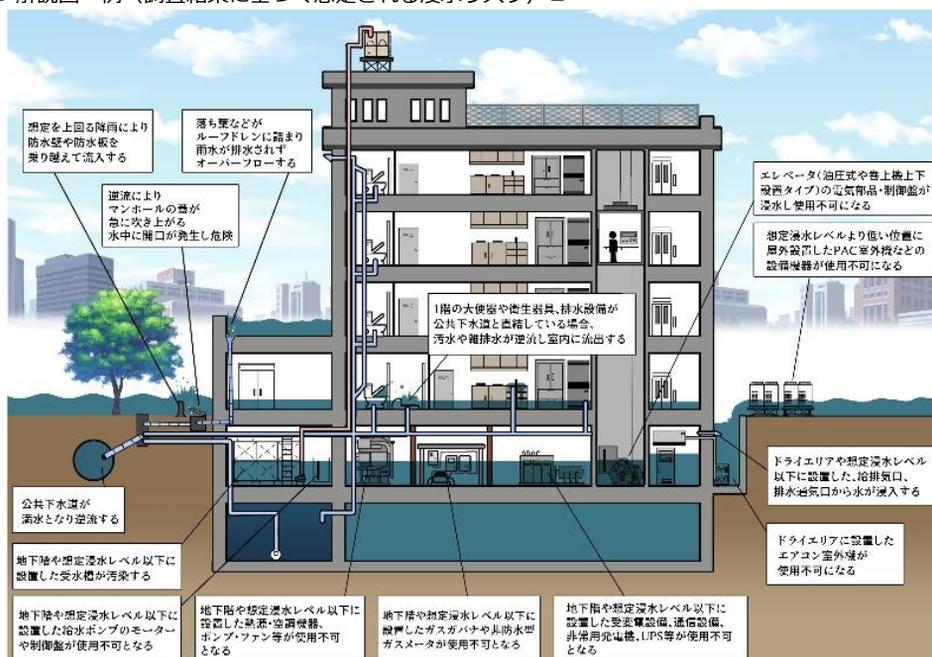
## <閲覧方法>

協会 TOP ページ「協会案内」の「公開資料」より PDF を見ることができます。

報告書名：建築設備における浸水被害に関する実態調査及び浸水対策によるリスク回避報告書

URL：https://www.jabmee.or.jp/wp-content/uploads/2022/05/sinsuihigai.pdf

## ■ 解説図一例 (調査結果に基づく想定される浸水リスク) ■



<報告書>



※こちらのQRコードからも閲覧いただけます。